国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

いのちとくらしをまもる 防災減災

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

令和３年１０月１日
土岐川・庄内川流域治水協議会

１１／２０、土岐川・庄内川流域治水シンポジウムを開催！

～土岐川・庄内川での流域治水の考え方、取組等を流域住民の皆様と共有します～

このたび、流域住民の皆様とともに流域治水を推進するため、「土岐川・庄内川流域治水シンポジウム」を開催します。シンポジウムでは、流域治水ムービーや基調講演、パネルディスカッションを通じて、土岐川・庄内川の流域治水の考え方や取組等を語っていただきます。式典では、一般公募作品の中から選ばれた土岐川・庄内川流域治水のシンボルとなるロゴマークを発表します。

１．開催概要

日時：令和３年 11 月 20 日（土）　１３：３０～１５：３０（開場：１３：００）
場所：今池ガスホール　［名古屋市千種区今池一丁目８番８号　今池ガスビル９階］
主催：土岐川・庄内川流域治水協議会　　協賛：（一社）中部地域づくり協会

２．プログラム構成

- オープニング（土岐川・庄内川流域治水 MOVIE、挨拶）
- 基調講演「近年の気象災害について」
  講師･････････････････土井邦裕氏（NHK 名古屋放送局 気象予報士）
- パネルディスカッション「土岐川・庄内川の流域治水の未来」
  コーディネーター･･･NHK アナウンサー
  パネリスト･････････岸田晃彦氏（名古屋駅地区街づくり協議会 事務局長）
  中田英雄氏（名古屋市副市長）
  長谷川弘氏（庄内川・矢田川５学区水防連合会 会長）
  秀島栄三氏（名古屋工業大学大学院 教授）
  古川雅典氏（多治見市長）
  蘆屋秀幸氏（国土交通省中部地方整備局庄内川河川事務所長）
- 式典「土岐川・庄内川流域治水のロゴマーク発表」

３．定員等

入場無料、定員 150 名（要事前参加申込み：別添チラシ参照）

４．その他

- 本シンポジウムは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、座席の間隔を空ける、換気を行う等、必要な対策を講じます。
- 取材を希望される方は、事前申し込みにご協力をお願いします（別紙「取材登録書」）。

５．配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県庁県政記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会

【問い合わせ先】　国土交通省　中部地方整備局　庄内川河川事務所
副所長（事業）　村田　智孝
調査課長　　佐伯　勇輔　　電 話（０５２）９１４－６７１３

別紙

「土岐川・庄内川流域治水シンポジウム」　取材登録

「土岐川・庄内川流域治水シンポジウム」について、取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録のご協力をお願い致します。

メール 送信期限　：　11月　19日（金）　18時00分　まで

【ご登録の際にご連絡いただく内容】

1. 報道機関名

2. 取材者等　①ご氏名　②連絡先（電話番号）③取材人数　④取材車両の種類等

3. 送 信 先アドレス　cbr-shonai00@mlit.go.jp

土岐川・庄内川 流域治水 シンポジウム

11月20日[土] 2021年 13:30～15:30 （開場 13:00）

今池ガスホール

名古屋市千種区今池１丁目８番８号 今池ガスビル９階
地下鉄東山線、桜通線「今池駅」下車１０番出口直結

土岐川・庄内川を支える方々を紹介
流域治水ＭＯＶＩＥ！

NHK「おはよう東海」担当
気象予報士による講演！

先着150名 入場無料

9月に募集した流域治水への質問に回答
パネルディスカッション！

今夏に一般募集した
ロゴマークを決定！

流域治水で、わたしたちはひとつになる

21年前、土岐川・庄内川の流域は東海豪雨で甚大な被害を受けました。気候変動による水害リスク増大に備えるためには、流域住民の方も含めたあらゆる関係者がひとつになって治水を行う「流域治水」の推進が重要です。

平成12年9月東海豪雨時の庄内川

プログラム構成

（敬称略）

オープニング
・土岐川・庄内川流域治水MOVIE
・挨拶
　中田英雄（名古屋市副市長）
　堀田治（国土交通省中部地方整備局長）

基調講演
「近年の気象災害について」
土井邦裕（NHK名古屋放送局 気象予報士）

パネルディスカッション
「土岐川・庄内川の流域治水の未来」
コーディネーター‥NHKアナウンサー（NHK名古屋放送局）
パネリスト‥‥‥‥岸田晃彦（名古屋駅地区街づくり協議会　事務局長）
中田英雄（名古屋市副市長）
長谷川弘（庄内川･矢田川５学区水防連合会　会長）
秀島栄三（名古屋工業大学大学院　教授）
古川雅典（多治見市長）
蘆屋秀幸（国土交通省中部地方整備局庄内川河川事務所長）

式典
「土岐川・庄内川流域治水のロゴマーク発表」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

主催：土岐川・庄内川流域治水協議会
協賛：（一社）中部地域づくり協会

申込み方法･お問い合わせはQRコードまたは裏面をご覧ください。

土岐川・庄内川 流域治水 シンポジウム

基調講演

土井 邦裕（どい くにひろ）
NHK名古屋放送局 気象予報士

愛知県豊田市出身。愛知大学経済学部卒業。大学在学中に気象予報士、防災士の資格を取得。卒業後は 株式会社オフィス気象キャスターに所属。株式会社ウェザーニューズ放送気象部にてテレビ・ラジオ局向けの原稿作成、ラジオ出演を担当したのち、気象キャスターとして中京テレビ放送、KFB福島放送 で出演。現在はNHK名古屋放送局にて気象キャスターとして出演中。

パネリスト

岸田 晃彦（きしだ てるひこ）
名古屋駅地区街づくり協議会 事務局長

平成30年４月より、名古屋駅地区街づくり協議会事務局長に就任。当協議会は、地権者等で構成されたエリアマネージメント団体で、「まちづくりの仕組みづくり」、「災害に強いまちづくり」等の活動を実施。「災害に強いまちづくり」では、今後想定される災害被害を少なくするために関係する行政機関と連携し、地権者・来訪者の視点で自分たちができることを考え活動中。

パネリスト

中田 英雄（なかた ひでお）
名古屋市副市長

昭和60年に名古屋市入庁。その後、主に総務、財政部門の担当を歴任し、市民経済局長、総務局長を経て、令和3年6月から名古屋市副市長に就任。日本を代表する産業集積地である名古屋都市圏の中枢として、全国の都市部の先駆けとなるような流域治水の展開に取り組む。

パネリスト

長谷川 弘（はせがわ ひろし）
庄内川･矢田川5学区水防連合会 会長

令和2年10月より、庄内川･矢田川5学区水防連合会会長に就任。昭和34年9月伊勢湾台風や平成12年9月東海豪雨を経験し、子どもの頃からなれ親しんだ庄内川が決壊したらどうしようと考えながらの78年を送る。現在、名古屋市守山区の広域避難の活動に取り組む。

パネリスト

秀島 栄三（ひでしま えいぞう）
名古屋工業大学大学院 教授

平成4年に京都大学大学院工学研究科土木工学専攻修士課程を修了。その後、平成8年に京都大学博士(工学)、平成24年より名古屋工業大学大学院教授に至る。愛知県、名古屋市、犬山市等の都市計画審議会委員、愛知県国土利用計画審議会会長、認定NPO法人レスキューストックヤード理事などを務める。

パネリスト

古川 雅典（ふるかわ まさのり）
多治見市長

芝浦工業大学工学部卒業。昭和52年に多治見市役所に入庁。その後、昭和62年から多治見市議会議員を3期、平成11年から岐阜県議会議員を2期務める。平成19年から多治見市長に就任（4期目）。オール多治見による雨水流出抑制と市民の防災意識向上を実践し、中流域の役割として下流に位置する市町への流出負担軽減に取り組む。

パネリスト

蘆屋 秀幸（あしや ひでゆき）
国土交通省 中部地方整備局
庄内川河川事務所長

東京工業大学大学院総合理工学研究科修了。平成8年に建設省入省。その後、道路局ITS推進室課長補佐、北陸地方整備局高田河川国道事務所長、大臣官房技術調査課情報技術企画官等を経て、令和3年4月から庄内川河川事務所長に就任。安全・安心な土岐川・庄内川を目指して、多くの関係者とともに流域治水プロジェクトの推進に取り組む。

参加をご希望の方

土岐川・庄内川流域治水シンポジウムは、流域住民の皆様とともに流域治水を推進するための開かれた場です。入場は無料、どなたでも参加可能ですが、会場の都合上、先着150名までとさせていただきます。参加をご希望の方は、事前参加申込みをお願いいたします。

事前参加申込締切：11月17日（水）必着

下記の必要事項をご記入の上、郵便はがき または E-mail にてお申し込みください。

① 氏名（フリガナ）　② 所属　③ 住所（市町村まで）
④ 電話番号（日中に連絡が取れる番号）　⑤ E-mail

※お預かりした個人情報は、「土岐川・庄内川流域治水シンポジウム」の運営の目的として使用します。
ただし、新型コロナウイルス感染症の感染疑いが生じた場合に、保健所等への情報提供に限り使用します。

≪申込先・お問い合わせ≫
国土交通省　中部地方整備局　庄内川河川事務所　調査課
〒462－0052　愛知県名古屋市北区福徳町5－52　TEL：052－914－6713　E-mail：cbr-shonai00@mlit.go.jp

※新型コロナウイルス感染症の予防対策を行い実施いたします。今後の感染状況により、プログラム等が変更となる場合があります。